



2018年度 第3回協議会

【日時】 2018年8月31日（金） 10:30 から 15:45

【場所】 産業技術総合研究所 臨海副都心センター 本館4階 第1会議室

【内容】

- ・ 10:00 - :受付開始
- ・ 10:30 - 12:00:インタラクティブ講習会
- ・ 12:00 - 13:00:休憩
- ・ 13:00 - 14:00:講演会
 - 演者:丸山 翼(産業技術総合研究所)
 - 演題:「デジタルヒューマンモデルを用いた歩行シミュレーション(仮)」
- ・ 14:00 - 14:10:休憩
- ・ 14:10 - 14:30:研究発表1
 - 演者: 餘久保 優子様(石川県工業試験場)
 - 演題: 「おんぶ動作特性に基づく快適な移乗機器の開発」におけるデジタルヒューマンの活用事例
 - 概要: 人間の自然な抱え上げ動作である「おんぶ」に着目し、低重心位置からのおんぶ動作に基づいた移乗機器の研究開発を行なっています。

人間の自然な動作を機器で再現するために、モーションキャプチャやデジタルヒューマン、3Dプリンタ等のデジタル技術を活用し、人間適合性を効率よく高めるデザインプロセスの構築に取り組んでいます。その途中経過について発表させていただきます。
- ・ 14:30 - 14:50:研究発表2
 - 演者: 平田 一郎様(兵庫県立工業技術センター)
 - 演題: Dhaiba の活用によるランニングシューズ設計プロセス
 - 概要: 本研究発表では、個人向けのランニングシューズを設計・生産し供給するシステムについて報告します。

スマートフォンアプリを用いて計測した足寸法データから個人の足形状モデルを生成してシューズを設計するシステムについて、デモを交えて発表します。

・ 14:50 - 15:10:研究発表 3

- 演者: 中村 仁彦先生(東京大学)

- 演題: VMocap: リアルタイム・ビデオ・モーションキャプチャーと動作解析

- 概要: 最近開発したリアルタイム・ビデオ・モーションキャプチャー技術について紹介する。実証システムでは4台の同期カメラから得られる30fpsの映像から、人間の骨格の運動の3次元再構成と筋活動推定を行い可視化までを約500msのレイテンシーでリアルタイムで行うことができた。

・ 15:10 - 15:15:質疑応答

・ 15:15 - 15:45:運営委員会